



昭和大学病院

検索



昭和大学病院附属東病院

検索

発行 昭和大学病院、昭和大学病院附属東病院  
発行責任者 昭和大学病院長 相良 博典  
編集責任者 広報委員長 中村 清吾  
〒142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8  
TEL: 03-3784-8000 (代表)

新年のご挨拶

昭和大学病院 病院長 <sup>さかう ひろのり</sup> 相良 博典



新年、明けましておめでとうございます。  
新しい年が、平和で穏やかであるようにと、殊更に強く願った年明けとなりました。  
コロナ禍に、美しい日本の四季が移ろいゆくのも忘れた令和二年。  
桜の花も色褪せて見え、真夏の夜空を彩る花火もなく、紅葉を愛でる散策に出掛ける心のゆとりも持てず、瞬く間に寒さの冬を迎え、過ぎ去った一年でした。未知の感染症との戦いに、過酷な思いもされたことと思います。自分自身も、辛くとも励まし合い、笑顔で助け合う、職員皆様のご理解と思いやり、深い献身に支えられ、なんとか、生き延びた、というのが素直な実感です。

昨年、真正面に向かい風を受けながら、医療従事者としての使命感と患者さんへの思いと昭和大学病院のチーム力を武器に、これまで培った知識や経験の真価を発揮し職務に邁進した一人一人の献身に、また、懸命の努力をしてくれた全ての皆様に、心からの敬意と感謝を表します。

全世界は未だ、同じ痛みの中にあります。この地球上の危機は、易々と国境を越え、瞬く間に世界に広がりました。協調か、分断か、危機を乗り越える為に必要な行動はいずれであるのか、もはや自明でしょう。

私達は、これまでよりも、もっと繋がり合うことで強くなれると思います。

「歳寒三友」という言葉があります。厳寒吹き荒ぶ風雪にも緑を失わない松と竹、厳冬に芳しい蕾を開かせる梅、すなわち、厳しい季節の友となる「松竹梅」を指している言葉です。医療に携わるものとして、世の中が厳しい時にこそ、あるいは、人生の四季において、厳しい寒さの冬を迎えた方にこそ、求められ、必要とされる存在ではないかと思えます。

厳冬の友、松竹梅のように、寒風に耐え、青々とした翠を保ち、根を張り、花を咲かせ、再生の春を喜び合いたいと思えます。

季節は巡ります。待ち侘びた春、職員の皆様が、明るく、健やかに発展されることを祈念しております。

新年、おめでとうございます。





新年あけましておめでとうございます。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

昭和大学病院附属東病院は昨年3月からのCOVID-19による診療の大きな変化がありましたが、そればかりでなく昨年4月の厚生労働省による診療報酬改定で看護必要度・重症度の基準が格段に厳しくなり、より一層「急性期病院」としての責務が強くなりました。すなわち、今まで以上に重症度の高い患者さんの受け入れが必要になっています。さらにはリウマチ膠原病内科と糖尿病・代謝・内分泌内科の、昭和大学病院との診療科入れ替えもあり、大きな変革のあった1年でした。



昭和大学病院附属東病院は昭和大学病院とともに7年後の2028年創立100周年に向けて新たな躍動が必要であり、私学の伝統校として診療だけでなく教育と研究も含めて高いレベルを保ってゆかねばなりません。本年度も東病院は昭和大学病院と連動・連携しながら、学校法人昭和大学で取り組んでいる長期改革計画に向けて、さらに新しい医療への挑戦とハイレベルな医療の提供をしてゆきます。

大学病院には臨床・教育・研究の3つの使命があります。社会がいかに変化しても、常にこの使命を遂行する責務があります。本学の建学の精神である「至誠一貫」は米国最高峰の大学病院 Mayo Clinic の「patient first」と大変類似した素晴らしい教育理念です。昨年は医学部を始め多くの学生諸君が、COVID-19のために十分な臨床実習を受けることができませんでした。常に患者の立場に立って考えることのできるヒューマニティーあふれる医学生・医師の教育を基本に、日進月歩の医学の知識（Science）と技術（Art）そして深い情の心を持った志高き医師を目指して、今年も新たな最高の医療を患者さまに提供してゆきたいと考えています。

明日へのより良い医療を皆で想像し、今年も1年謙虚な気持ちで患者さまと共に頑張っ  
てゆきましょう。





呼吸器・アレルギー内科  
病院長・教授  
相良 博典  
日本呼吸器学会呼吸器  
専門医・指導医



呼吸器・アレルギー内科  
診療科長・准教授  
田中 明彦  
【2020年4月より】



呼吸器外科  
診療科長・教授  
武井 秀史  
日本胸部外科学会指導医  
呼吸器外科専門医

## 「胸部異常陰影」といえば

# 昭和大学病院へご紹介ください

肺がん疑い、肺浸潤陰影、縦隔腫瘍疑い、あらゆる胸部異常陰影に対応いたします。

**検診後の精密検査もご紹介ください。紹介当日に検査できます！**

～簡単な紹介状で問題ありません（既往歴・喫煙歴等、お薬手帳持参）

直近のX-Pがあればご添付ください～

●呼吸器内科 初診外来：月～土曜日（8:30～14:00）

●呼吸器外科 初診外来：月・水・金（8:30～14:00）

※紹介状の指定医がある場合は、8:30～11:00までにお越しいただくようお願いいたします。

予約可：『お電話』または『メール予約』でお申込みください

予約フォーム  
紹介状お持ちの  
患者さんのみ



※お急ぎの症例の場合は予約外（8:30～14:00）および  
14:00以降でも当日対応致しますので、医療連携室にご相談ください。

### 特徴1：診断から治療まで迅速な対応が可能

呼吸器専門医が多数在籍、肺がん、肺感染症も含めて  
初診時から治療を目指した正確かつ迅速な診断を行います。

### 特徴2：迅速で柔軟性のある手術

内視鏡手術から拡大手術まで、患者さんをお待たせすることなく、  
速やかに手術を行います。（腫瘍性疾患は精査含め、手術待機期間は約3週間です）  
気胸は呼吸器外科にご紹介ください。当日診察致します。  
肺癌、縦隔腫瘍に対するロボット支援手術も実施しています。

### 特徴3：呼吸器センターによるシームレスな医療

呼吸器内科・外科専門医が初診から連動して診療にあたることで、内科と外科の枠を越えた診断・治療が可能です。

## ●株式会社村山様より焼肉弁当をご提供いただきました。

この度、株式会社村山 代表取締役 村山舞様（本学医学部薬理学講座医科薬理学部門 兼任講師）のご厚意により焼肉弁当をご提供いただきました。



集合写真

（左から：三邊武幸 病院担当理事、  
稲垣克記 昭和大学病院附属東病院長、  
相良博典 昭和大学病院長、  
株式会社村山 代表取締役 村山舞 様）



ご提供いただいた焼肉弁当

コロナ対応にあたる職員一同  
美味しく頂きました！



## ●株式会社ソラシドエア様よりスープをご提供いただきました。

この度、株式会社ソラシドエア様のご厚意によりスープをご提供いただきました。

また、12月17日（木）に寄贈式が行われ、昨今の病院や航空業界についての意見交換会も行われました。  
スープのほか、会社で取り組まれている「シトラスリボンプロジェクト」の活動として、リボンもいただきました。



集合写真

（左から：稲垣克記 昭和大学病院附属東病院長、  
相良博典 昭和大学病院長、三邊武幸 病院担当理事、  
株式会社ソラシドエア客室本部長 伊藤智将 様、  
株式会社ソラシドエア 中武美寿貴 様）



ご寄贈いただいたスープ（写真上段）  
「シトラスリボンプロジェクト」（写真下段）

## ●大幸薬品株式会社様より除菌剤をご提供いただきました。

この度、大幸薬品株式会社様のご厚意により除菌装置「クレベリン発生機エレクローラー」及び除菌剤「クレベリン」をご提供いただきました。



職員一同心より感謝し、お心遣いに対し、この場をお借りして御礼申し上げます。

今後も日々新型コロナウイルス感染症の治療に取り組み、引き続き安全・安心な医療の提供に努めてまいります。

今月は「1年目 臨床工学技士」の保科 紀葉（ほしな かずは）さんをご紹介します。

### 臨床工学技士を志した理由はなんですか？

高校時代、医療関係の職種を調べる中で臨床工学技士という仕事を知りました。高度化する現代医療において必要不可欠な医療機器のスペシャリストとして患者さんの治療や安全に携われることに魅力を感じ、臨床工学技士を目指しました。

昭和大学病院を志した理由は、他病院では携わる機会の少ない業務や症例にも携わることができ、多くの経験を通じて成長できると感じたためです。

### 現在、どのような業務をしていますか？

現在は中央機器管理業務、Ope・ICU業務、カテーテル業務を担当しています。中央機器管理業務、Ope・ICU業務では人工呼吸器の稼働中点検や、各種医療機器の保守点検等を行っています。カテーテル業務ではカテラボ※操作をはじめ血管内超音波装置や光干渉断層撮影装置および経皮的心肺補助装置等の操作を行い、検査・治療の補助に携わっています。

※カテラボ＝カテーテル治療室

### 今後、どのような臨床工学技士を目指しますか？

今はまだ沢山のの方々にご迷惑をかけたり、助けていただいたりする機会が多いと感じます。その中で経験や知識を重ね成長し、少しでも先輩方や他職種の方々に信頼され、頼っていただけるような臨床工学技士になりたいと思います。そのために、経験豊富な先輩方から多くのことを吸収し、確実に前に進んでいきたいと思っています。



## お知らせ

## 医師の配属・異動・退職について

### 新規配属

【新規採用】 2021年1月1日付 ●小児心臓血管外科 石神修大

【附属施設から】 2021年1月1日付

- リウマチ・膠原病内科 高見礼示（藤が丘病院から）
- 救命救急科 渡邊健（江東豊洲病院から）
- 脳神経外科 阪本有（江東豊洲病院から）
- 脳神経外科 西山徹（藤が丘病院から）
- 麻酔科 尾頭希代子（江東豊洲病院から）
- 脳神経外科 吉澤卓也（横浜市北部病院から）
- 消化器・一般外科 大野浩平（横浜市北部病院から）
- 消化器・一般外科 北島徹也（横浜市北部病院から）
- 消化器・一般外科 榎並延太（横浜市北部病院から）

【1月4日付】●産婦人科 岩橋雅之（江東豊洲病院から）

【学外研修から】 2021年1月1日付 ●消化器・一般外科 笹本優 ●整形外科 津金雄太

### 異動

【附属施設へ】 2021年1月1日付

- 血液内科 豊田陽一（江東豊洲病院へ）
- 循環器内科 安達太郎（江東豊洲病院へ）
- リウマチ・膠原病内科 新健史（藤が丘病院へ）
- 集中治療科 小林宥大（横浜市北部病院へ）
- 乳腺外科 永田彩（江東豊洲病院へ）
- 脳神経外科 坂口顕弘（江東豊洲病院へ）
- 耳鼻咽喉科 宇留間周平（藤が丘病院へ）

【学外研修へ】 2021年1月1日付

- 小児外科 大浦敬介 ●救命救急科 片山諒 ●脳神経外科 佐藤常志 ●脳神経外科 中條敬人

### 退職

2020年12月末日

- 循環器内科 伊藤啓之 ●循環器内科 茅野博行 ●リウマチ・膠原病内科 城川泰司郎

【1月3日付】●糖尿病・代謝・内分泌内科 山中優里

【1月7日付】●形成外科 宮邊健太

当取り組みは、昭和大学病院・附属東病院において関係職種間での行動（臨床に関する事項）を相互にプラス評価することにより、関係部署との連携を良好にし、**チーム力を高めること**で患者さんにより良い医療を提供することを目的としております。

### 脳神経外科(医師)から臨床検査技師へのありがとう！



臨床検査技師

臨床検査技師

老川さん

古谷さん

#### 臨床検査技師

稲葉さん、老川さん、古谷さんへ  
脳腫瘍、血管障害等の困難な手術で、欠くことのできない手術チームの一員として、いつも術中神経モニタを実施してくれています。

#### 【患者さんに与えた良い影響】

術中のわずかな変化も見逃さない神経モニタのおかげで、安全で合併症を出さない手術ができています。

### 脳神経外科(医師)から臨床工学技士へのありがとう！

#### 臨床工学技士 色部さんへ

いつも手術が安全に遂行できるよう、使用する電子機器の日々のチェックとメンテナンス、メーカーとの架け橋役となっております。

#### 【患者さんに与えた良い影響】

手術では多くの電子機器を使用します。電子機器が万全の状態に保たれているおかげで、手術を安全に行うことができます。



### 栄養士から薬剤師へのありがとう！



薬剤師 星さん

#### 薬剤師 星さんへ

ビタミンや電解質など食事だけでなく、点滴や内服での栄養管理が必要な患者さんに対し、早急に対応し食道外科の先生と連携をとってくれました。

#### 【患者さんに与えた良い影響】

安全な栄養管理を実施することができました。

#### 薬剤師 和田さんへ

痛みなどの症状を詳しく教えていただき、食事摂取量が少ない患者さんの栄養評価を多角的に行えています。

#### 【患者さんに与えた良い影響】

症状を含めた栄養管理の提案をすることができました。

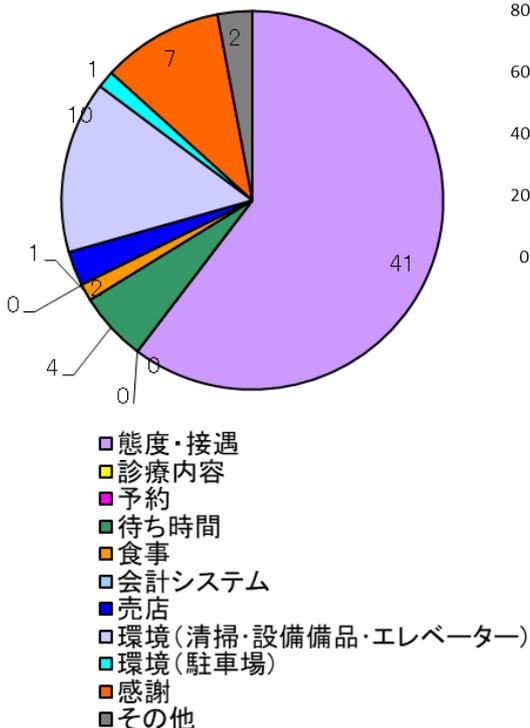


薬剤師 和田さん

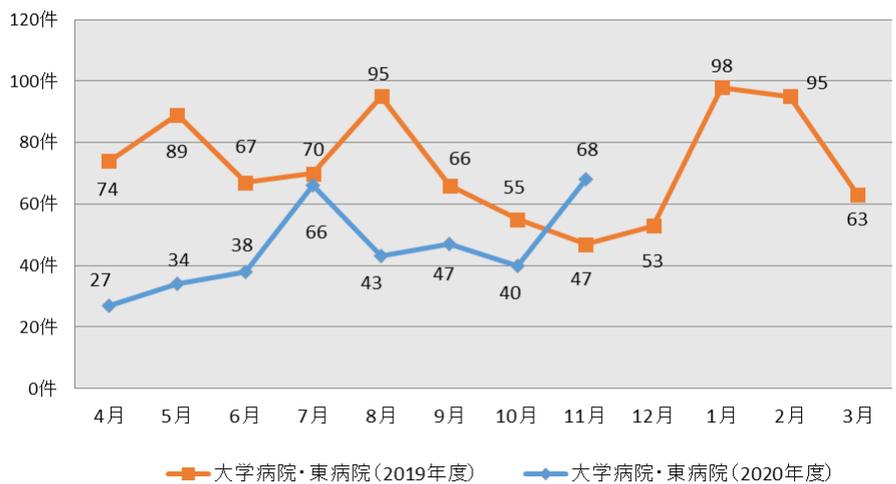
日頃よりチーム医療にご協力頂きありがとうございます。  
今後とも、よろしくお願いいたします。6

ご意見・ご要望	回答	回答 部署
<p>インスリンを受け取るため、検査説明コーナーで待っていたのですが、受け取るだけでも1時間待たされました。</p>	<p>インスリン器具の受け渡しに長時間お待たせしてしまい、大変申し訳ございませんでした。 検査説明の状況によって待ち時間が発生しておりますので、今後はなるべくお待たせしないよう改善のための方策を検討して参ります。 ご迷惑お掛けして申し訳ございませんでした。</p>	看護部
<p>子供が5~6カ月の頃から低体重と貧血でしばらく通院しましたが、栄養面のことや、特に発熱が続いた時なども丁寧に診てくださりとても心強かったです。 お世話になりありがとうございました。</p>	<p>お褒めの言葉、大変ありがとうございます。 今後も患者さん、ご家族の皆さんのお気持ちに寄り添えるよう、誠心誠意診察させていただけるようにスタッフ一同努力致します。</p>	小児科

2021年1月号掲載分  
ご意見・ご要望の内訳  
昭和大学病院・東病院総件数  
68件



2019年度・2020年度ご意見・ご要望の推移



## お知らせ

## ボランティアスタッフと鉢植えの交換を行いました

12月2日(水)に当院の園芸ボランティアスタッフと病院職員で、中央棟正面玄関に置いてある鉢植えを新たに交換いたしました。

お立ち寄りの際には是非御覧ください。



## 編集後記

## 消化器・一般外科 ごとう さとる 五藤 哲 講師

新年明けましておめでとうございます。令和3年の新しい年を迎え、皆様も、私共昭和大学スタッフと同様に、過去に経験した事のない困難な状況での年越しとなられた事と思います。昭和大学病院及び昭和大学病院附属東病院では、新型コロナウイルス感染対策を最大限に行いながら、外来、入院診療に励んでおります。幸いこの対策は、功を奏しておりますので、皆様も十分な感染対策をしながら御来院下さい。本年もどうぞよろしくお願い致します。

### 昭和大学病院・附属東病院の理念

- ・患者本位の医療
- ・高度医療の推進
- ・医療人の育成

### 昭和大学病院・附属東病院の基本方針

- ・患者さんと共にチーム医療を実践する。
- ・特定機能病院及び地域の基幹病院として高度急性期医療を推進し、質の高い医療を提供する。
- ・教育病院としての機能を充実し、質の高い医療人の育成を行う。
- ・人間の尊厳及び人権を守りつつ、高度な臨床研究を実践する。

#### ※記事見出しの色分けについて

病院だよりでは、見出しに色分けをすることで読者の皆様が読みやすいよう工夫をしております。

黄色見出し：患者さん、患者さんのご家族向け

青色見出し：医療関係者向け

緑色見出し：医師の配属・異動・退職について

病院広報委員会委員： 稲垣 克記、入山 光希、大江 克恵、岡崎 靖子、五藤 哲、佐々木 仁美、  
嶋村 弘史、鷺見 賢司、富田 英、中村 清吾、山岸 昌一、吉田 仁、  
渡辺 愛理、渡邊 聡、渡邊 裕之（50音順）